

第 31 期 中間事業報告書

(平成16年 2月21日から)
(平成16年 8月20日まで)



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第31期中間事業報告書をお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、製造業を中心に企業業績が回復し、バブル経済崩壊後、企業のセンチメントが最高水準に達しました。

雇用環境も緩やかながら着実に改善しており、デフレ脱却期待も高まっています。

当流通業界におきましては、4月より実施された消費税の総額表示等の影響から、価格競争はますます激化し、客単価の下落を招いています。また、記録的な猛暑や季節はずれの台風上陸等、天候不順により一部商品を除いて販売の盛り上りを欠くことになりました。

このような情勢下におきまして当社は、消費税の総額表示対応として3月31日に全店を休業日とし、全商品の売価の戦略的な見直しと、システムの変更を実施しました。また競合対策のため、消費税の総額表示導入後も税込価格で100円均一・88円均一・77円均一の企画を継続しました。恒例となりました四半期に一度の大感謝祭・月に一度の日曜朝市等を計画実施し販売促進に努めてまいりました。

その結果当中間期は、営業収益320億29百万円（前年同期比5.3%増）、経常利益7億77百万円（前年同期比4.3%増）、中間純利益4億8百万円（前年同期比15.6%増）と増収増益となりました。

なお、中間配当につきましては、引き続き見送りさせていただきますので、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、景気回復の兆しは高まっているものの、個人消費の回復には今暫く時間がかかるものと思われます。また、近年消費者の意識は大きく変化しており、より多様な価値観を求めるようになっております。

食品の安全性の確保や低価格販売は基本的なことですが、より豊かな食生活を提供するには、味や品質（ブランド）にこだわった、季節感のある売場づくりが、重要になってくると思われます。

このような事業環境の中、当社は、鮮度・味・価格にこだわり、競合他社に負けない売場づくりに努めます。また、徹底したコスト削減や人材教育を通して経営体質の強化を図り、業績の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年10月

取締役社長 青木 偉 晃

部門別の概況

当中間期における商品部門別概況は、次のとおりであります。

〔農 産〕

天候不順による相場変動がありました。新設店や改装店の効果により、前年同期比3.9%の増加となりました。

〔水 産〕

新設店や改装店の効果と、低価格販売に徹した結果、前年同期比4.4%の増加となりました。

〔畜 産〕

鳥インフルエンザ問題があったものの、代替商品の拡販と新設店や改装店の効果により、前年同期比4.7%の増加となりました。

〔デイリー・一般食品〕

猛暑による夏物商材の販売好調と、新設店や改装店の効果により、前年同期比6.3%の増加となりました。

〔雑貨・その他〕

消費者の低価格志向対応の販売促進を実施しましたが、競合激化のため、前年同期比0.7%の増加に留まりました。

〔不動産賃貸収入〕

トップモール稲沢店へのテナント出店と、既存店テナント賃料の改訂により、前年同期比2.1%の増加となりました。

〔その他収入〕

新設店及び改装店の効果による売上増加と、既存店の売上増加によりTCセンターの取扱量が増加し、前年同期比17.4%の増加となりました。

各部門別売上高並びにその構成比は、次のとおりであります。

(単位：千円)

部 門		期 別	当 中 間 期 (平成16年2月21日から 平成16年8月20日まで)		前 中 間 期 (平成15年2月21日から 平成15年8月20日まで)	
			売 上 高	構 成 比	売 上 高	構 成 比
商 品 部 門 別	農 産		4,908,083	15.3%	4,722,914	15.5%
	水 産		6,004,737	18.8	5,748,988	18.9
	畜 産		4,015,652	12.5	3,836,099	12.6
	デイリー・一般食品		14,905,341	46.5	14,025,590	46.1
	雑貨・その他		1,381,225	4.3	1,370,991	4.5
小 計			31,215,041	97.4	29,704,582	97.6
不 動 産 賃 貸 収 入			208,710	0.7	204,425	0.7
そ の 他 収 入			605,390	1.9	515,655	1.7
合 計			32,029,143	100.0	30,424,664	100.0

中間貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部	当 中 間 期 (平成16年 8 月20日現在)	前 中 間 期 (平成15年 8 月20日現在)
科 目	金 額	金 額
流 動 資 産	5,368,884	4,339,639
現 金 及 び 預 金	4,069,262	3,125,979
売 掛 金	489	1,177
た な 卸 資 産	895,062	874,400
繰 延 税 金 資 産	122,800	88,699
そ の 他	281,369	249,553
貸 倒 引 当 金	△ 100	△ 170
固 定 資 産	10,509,786	10,634,315
有 形 固 定 資 産	7,585,194	7,766,113
建 物	2,762,654	2,930,354
器 具 備 品	570,144	640,428
土 地	3,792,289	3,792,289
そ の 他	460,106	403,041
無 形 固 定 資 産	141,951	151,861
投 資 其 他 の 資 産	2,782,640	2,716,340
子 会 社 株 式	150,000	150,000
差 入 保 証 金	2,105,873	2,088,493
繰 延 税 金 資 産	208,949	207,210
そ の 他	359,997	314,367
貸 倒 引 当 金	△ 42,180	△ 43,730
資 産 合 計	15,878,670	14,973,954

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 5,659,980千円
 2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

負債の部	当中間期 (平成16年8月20日現在)	前中間期 (平成15年8月20日現在)
科目	金額	金額
流動負債	4,861,359	4,748,481
買掛金	3,408,109	3,348,232
短期借入金	50,000	50,000
未払金	218,875	301,638
未払法人税等	390,000	270,000
未払費用	483,479	464,486
賞与引当金	147,045	143,991
その他	163,850	170,133
固定負債	1,606,313	1,589,470
長期借入金	375,000	425,000
退職給付引当金	300,801	277,601
役員退職慰労引当金	329,455	312,515
預り保証金	601,057	574,354
負債合計	6,467,673	6,337,952
資本の部		
資本金	1,372,000	1,372,000
資本金	1,372,000	1,372,000
資本剰余金	1,608,449	1,606,121
資本準備金	1,604,090	1,604,090
その他資本剰余金	4,359	2,031
利益剰余金	7,053,699	6,324,781
利益準備金	155,100	155,100
任意積立金	4,440,000	4,440,000
中間未処分利益	2,458,599	1,729,681
株式等評価差額金	25,308	18,181
自己株式	△ 648,460	△ 685,081
資本合計	9,410,997	8,636,001
負債及び資本合計	15,878,670	14,973,954

中間損益計算書

(単位：千円)

期 別		当 中 間 期 (平成16年 2月21日から 平成16年 8月20日まで)	前 中 間 期 (平成15年 2月21日から 平成15年 8月20日まで)
科 目		金 額	金 額
経 常 損 益 の 部	営 業 収 益		
	売 上 高	31,215,041	29,704,582
	不 動 産 賃 貸 収 入	208,710	204,425
	そ の 他 収 入	605,390	515,655
	営 業 費 用		
	売 上 原 価	26,083,788	24,622,381
	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	5,179,761	5,055,033
	営 業 利 益		765,593
	営 業 外 収 益		
	受 取 利 息 及 び 配 当 金	2,477	1,077
そ の 他 の 収 益	17,970	26,178	
営 業 外 費 用			
支 払 利 息	3,978	4,250	
そ の 他 の 費 用	4,975	25,150	
経 常 利 益		777,087	
特 別 損 益 の 部	特 別 利 益		615
	特 別 損 失		34
税 引 前 中 間 純 利 益			777,668
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税			386,298
法 人 税 等 調 整 額		△ 16,843	33,433
中 間 純 利 益			408,214
前 期 繰 越 利 益			2,050,385
中 間 未 処 分 利 益			2,458,599
			654,049
			267,342
			353,274
			1,376,406
			1,729,681

- (注) 1. 1株当たり中間純利益 43円83銭
(期中平均発行済株式数により算出しております。)
2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成16年8月20日現在)

商号	株式会社 アオキスーパー Aoki Super Co., LTD.
本店	☎453-0054 名古屋市市中村区鳥居西通1丁目3番地
本部	☎496-0018 愛知県津島市牛田町字角田40番地の1 ☎ (0567) 23-3500 (代表) http://www.aokisuper.co.jp
設立	昭和49年6月
事業内容	生鮮食品・一般食品の販売を主要業務としており、これに付帯する業務として店舗の賃貸等を営んでおります。
資本金	1,372,000,000円
発行済株式の総数	10,437,000株
従業員数	689名
店舗数	38店舗

役員のご紹介 (平成16年8月20日現在)

地 位	氏 名	担当又は主な職業
代表取締役会長	中 嶋 勇	
代表取締役社長	青 木 偉 晃	
常務取締役	宮 前 善 男	店舗運営部長
取 締 役	小 林 玉 夫	総務部長
取 締 役	安 井 國 男	商品部長
取 締 役	筒 井 輝 雄	開発部長
常勤監査役	小 池 史 郎	
常勤監査役	中 嶋 八千代	
監 査 役	村 橋 泰 志	弁護士
監 査 役	桂 川 明	税理士

株 主 メ モ

決 算 期	2月20日
定 時 株 主 総 会	5月中旬
基 準 日	
定時株主総会	2月20日
利益配当金	2月20日
中間配当金	8月20日
	その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。
1 単元の株式の数	1,000 株
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
株 式 の 名 義 書 換 名義書換代理人	☎ 105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	☎ 460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部 ☎ (052) 262-1520 (代表)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 本店および全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受付しております。